

訪問看護師が利用者・家族から 受ける暴力・ハラスメント対策研修

—第3回ベーシック・アドバンスコース 神戸開催—

在宅医療の現場では昨今、利用者・家族による暴力・ハラスメントが問題となっています。質の高い看護を提供し続けるために、訪問看護師の安全を確保する対策を職員・管理者が共に行えるようにするための研修です

開催日時

● ベーシック

● アドバンス

9/22日・10/20日

両日とも 10:00～17:00(受付 9:30から)

開催場所 ベーシック/アドバンス共通

三宮コンベンション
センター503号室
神戸市中央区磯辺通2-2-10
ワンノットビル5F

※飲食可、昼食持参

講師・主な内容

講義とグループワーク

● ベーシック

三木明子 暴力・ハラスメントについての基本的な知識、暴力の価値基準
福田大祐 法的な視点からの判断
相馬敏彦 暴力のエスカレートモデルと対応
内田直樹 認知症に伴う暴力・ハラスメント対策 ※事前ワーク60分動画視聴

● アドバンス

清水政克 訪問時の安全判断チェックポイント
藤田愛 暴力・ハラスメント発生リスクの予測と契約時の対応
福田大祐 法的な視点からの判断と対応
高橋郁絵 被害者の心理状態と対応
柳田千草 暴力・ハラスメントに対する管理者の役割 アクションプラン作成

参加対象 訪問看護ステーションの看護師、管理者

定員 50名

参加費 無料

お申し込み方法

下記QRコードにアクセスし、Googleフォームからお申し込みください。

締め切り：9月2日(月)まで。

定員になりましたら、締め切らせていただきます。参加できない場合はご連絡させていただきます。



受講条件

研修の際に研究に用いるアンケートにご協力いただける方。可能な限り、ベーシックコース・アドバンスコースの両方を受講できる方(アドバンスコースのみの受講はできません)。※ベーシック・アドバンスコースを受講された方には修了証を授与いたします。

この研修は公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団の助成を得て開催されます。

主催：NPO地域共生を支える・医療・介護・市民全国ネットワーク

研修企画運営メンバー：内田直樹(たろうクリニック)小倉和也(はちのへファミリークリニック、NPO地域共生を支える・医療・介護・市民全国ネットワーク共同代表)清水政克(清水メディカルクリニック)相馬敏彦(広島大学)高橋郁絵(原宿カウンセリングセンター)福田大祐(福田法律事務所)藤田愛(北須磨訪問看護・リハビリセンター)三木明子(関西医科大学)三浦麻子(大阪大学)柳田千草(びっぐすまいる訪問看護ステーション)芹澤のり子

